

取引所 F X



くりっく365の説明③

— くりっく365の 高金利通貨ペアの特徴 —



2018年2月

東京金融取引所

本セミナー資料は、株式会社東京金融取引所(金融取)のセミナーでの使用を目的としており、金融取の許可なく転載、複製、改編、再配布、全部または一部の引用等を行うことはできません。また、金融取は本セミナー資料に記載しているデータの正確性に関し、なんら保証するものではなく、当該データに関連するいかなる損害についても賠償する責任を負いません。

くりっく365 が選ばれる理由

ご参考2

当社主催セミナー参加者に聞きました！ くりっく365を選ぶ理由トップ4






当社主催のくりっく365セミナー参加者の皆様にアンケートを実施し、くりっく365の商品性で特に評価するポイントを伺いました。(複数回答可)

順位	項目	支持率	アンケート回答内容
1位	証拠金保全	70%	公的な取引所FXなので、証拠金が原則全額保全される
2位	約定拒否およびスリッページなし	50%	約定拒否の心配がない 不自然スリッページがない
3位	スワップポイントが魅力的	47%	店頭FXよりスワップポイントが大きい スワップポイントが一本値
4位	MM方式	41%	有力なマーケットメイカーが価格提供を行っていて安心



「くりっく365」では、高金利通貨が人気

※2018年1月月間取引枚数

当月順位	通貨ペア	月間取引数量
1位	 USD/JPY	822,392
2位	 ZAR/JPY	385,168
3位	 TRY/JPY	332,866
4位	 AUD/JPY	174,127
5位	 EUR/JPY	172,367
6位	 GBP/JPY	154,823
9位	 MXN/JPY	10/30上場 87,677



POINT!!



POINT!!

南アフリカランド/円が支持される理由 スプレッドの実績

2017年11月

0.769銭

2017年12月

0.863銭

2018年1月

0.776銭

・くりっく365のスプレッドは各月の平均値です。スプレッドは市場環境等により変動しますので、将来の提示スプレッドを保証するものではありません。

南アフリカランド/円が支持される理由

スワップポイントの実績

売・買一本値

- ・くりっく365のスワップポイントは、常に受け取り額と支払い額は同値です。
→店頭FX会社では、受け取り額より支払い額を大きく設定している場合があります。
- ・くりっく365では「両建て」を行った場合においても売建玉、買建玉のスワップポイントが同値のため、受け取り額と支払い額の差異が発生せず、両建てにかかるコスト負担はありません。この点は一本値を採用しない店頭FX会社と異なる大きな特徴です。

2017年11月
(一枚あたり 一日平均)

買 151円

売 -151円

2017年12月
(一枚あたり 一日平均)

買 188円

売 -188円

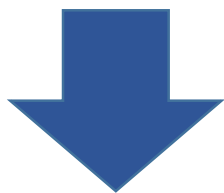
2018年1月
(一枚あたり 一日平均)

買 181円

売 -181円

南アフリカランド/円の買いスワップポイントの実績

2018年1月 一日平均スワップポイント 181円



年間スワップポイント (想定) **66,065円**
(181円×365日)

※2018年1月2日～1月31日の1日平均スワップポイントを年換算しており、将来を保証したものではありません。
※スワップポイントは金利等に連動し、日々変動します。また、プラスからマイナスへ転じる場合もあります。
※金利の高い通貨を売って、金利の低い通貨を買った場合にはスワップポイントの支払いが生じます。
※買いポジションを保有した場合のスワップポイントのデータを掲載していますが、買い推奨を行っているものではありません。

南アフリカランド/円スワップポイント実績

2017年10月～2018年1月(日別)

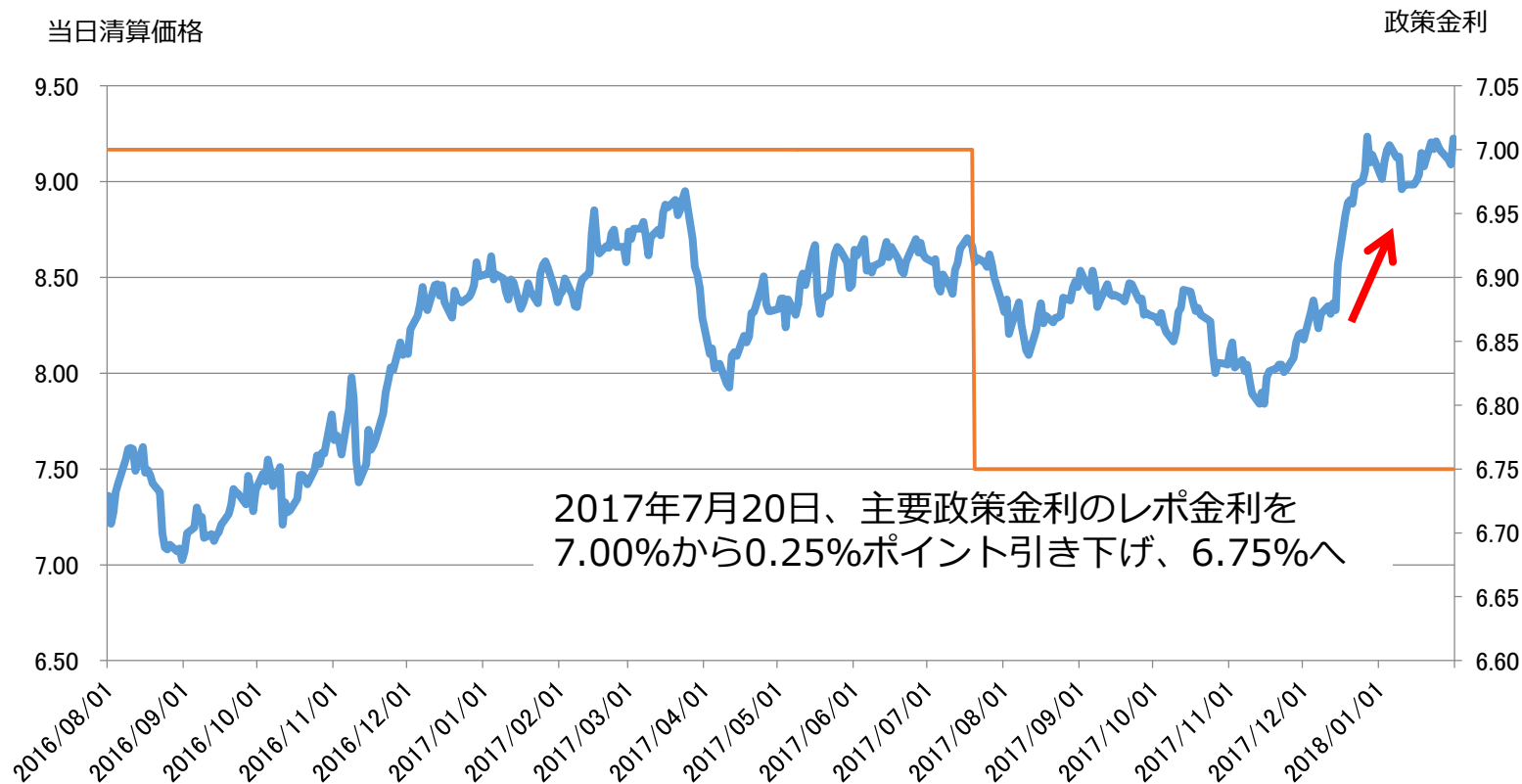
取引日	スワップ ポイント (1枚あたり)
2017/10/2	160
2017/10/3	160
2017/10/4	660
2017/10/5	160
2017/10/6	
2017/10/9	155
2017/10/10	164
2017/10/11	510
2017/10/12	163
2017/10/13	160
2017/10/16	160
2017/10/17	150
2017/10/18	480
2017/10/19	160
2017/10/20	158
2017/10/23	167
2017/10/24	160
2017/10/25	480
2017/10/26	160
2017/10/27	180
2017/10/30	180
2017/10/31	680

取引日	スワップ ポイント (1枚あたり)
2017/11/1	150
2017/11/2	
2017/11/3	153
2017/11/6	150
2017/11/7	150
2017/11/8	475
2017/11/9	150
2017/11/10	145
2017/11/13	150
2017/11/14	150
2017/11/15	458
2017/11/16	150
2017/11/17	150
2017/11/20	305
2017/11/21	480
2017/11/22	
2017/11/23	143
2017/11/24	143
2017/11/27	145
2017/11/28	150
2017/11/29	450
2017/11/30	145

取引日	スワップ ポイント (1枚あたり)
2017/12/1	140
2017/12/4	143
2017/12/5	140
2017/12/6	440
2017/12/7	140
2017/12/8	140
2017/12/11	143
2017/12/12	155
2017/12/13	490
2017/12/14	160
2017/12/15	165
2017/12/18	162
2017/12/19	165
2017/12/20	821
2017/12/21	159
2017/12/22	
2017/12/25	
2017/12/26	125
2017/12/27	2,004
2017/12/28	143
2017/12/29	

取引日	スワップ ポイント (1枚あたり)
2018/1/2	
2018/1/3	730
2018/1/4	170
2018/1/5	
2018/1/8	170
2018/1/9	175
2018/1/10	750
2018/1/11	
2018/1/12	188
2018/1/15	180
2018/1/16	180
2018/1/17	539
2018/1/18	170
2018/1/19	180
2018/1/22	180
2018/1/23	179
2018/1/24	545
2018/1/25	180
2018/1/26	184
2018/1/29	180
2018/1/30	185
2018/1/31	550

南アフリカの政策金利と南アフリカランド/円の価格推移



[特徴]BRICsの一角 プラチナ産出国、世界の新興国通貨の中で最もボラティリティの高い通貨

[注目]2018年2月15日 ズマ大統領の退陣、政治動向に注目

トルコリラ/円が支持される理由 スプレッドの実績

2017年11月

3.929銭

2017年12月

4.153銭

2018年1月

3.878銭

・くりっく365のスプレッドは各月の平均値です。スプレッドは市場環境等により変動しますので、将来の提示スプレッドを保証するものではありません。

トルコリラ/円が支持される理由

スワップポイントの実績

売・買
一本値

- ・くりっく365のスワップポイントは、**常に受け取り額と支払い額は同値**です。
→店頭FX会社では、受け取り額より支払い額を大きく設定している場合があります。
- ・くりっく365では「両建て」を行った場合においても売建玉、買建玉のスワップポイントが同値のため、受け取り額と支払い額の差異が発生せず、**両建てにかかるコスト負担はありません**。この点は一本値を採用しない店頭FX会社と異なる大きな特徴です。

2017年11月
(一枚あたり 一日平均)

買 90円

売 -90円

2017年12月
(一枚あたり 一日平均)

買 96円

売 -96円

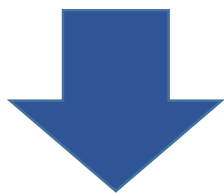
2018年1月
(一枚あたり 一日平均)

買 98円

売 -98円

トルコリラ/円の買いスワップポイントの実績

2018年1月 一日平均スワップポイント 98円



年間スワップポイント (想定) **35,770円**
(98円×365日)

※2018年1月2日～1月31日の1日平均スワップポイントを年換算しており、将来を保証したものではありません。
※スワップポイントは金利等に連動し、日々変動します。また、プラスからマイナスへ転じる場合もあります。
※金利の高い通貨を売って、金利の低い通貨を買った場合にはスワップポイントの支払いが生じます。
※買いポジションを保有した場合のスワップポイントのデータを掲載していますが、買い推奨を行っているものではありません。

トルコリラ/円 スワップポイント実績

2017年10月～2018年1月(日別)

取引日	スワップ ポイント (1枚あたり)
2017/10/2	102
2017/10/3	100
2017/10/4	405
2017/10/5	95
2017/10/6	
2017/10/9	97
2017/10/10	96
2017/10/11	301
2017/10/12	93
2017/10/13	98
2017/10/16	93
2017/10/17	94
2017/10/18	292
2017/10/19	90
2017/10/20	94
2017/10/23	96
2017/10/24	93
2017/10/25	286
2017/10/26	91
2017/10/27	95
2017/10/30	92
2017/10/31	385

取引日	スワップ ポイント (1枚あたり)
2017/11/1	80
2017/11/2	
2017/11/3	90
2017/11/6	91
2017/11/7	92
2017/11/8	284
2017/11/9	89
2017/11/10	92
2017/11/13	90
2017/11/14	91
2017/11/15	277
2017/11/16	86
2017/11/17	90
2017/11/20	180
2017/11/21	274
2017/11/22	
2017/11/23	91
2017/11/24	88
2017/11/27	87
2017/11/28	88
2017/11/29	270
2017/11/30	84

取引日	スワップ ポイント (1枚あたり)
2017/12/1	90
2017/12/4	91
2017/12/5	91
2017/12/6	273
2017/12/7	85
2017/12/8	91
2017/12/11	92
2017/12/12	94
2017/12/13	294
2017/12/14	89
2017/12/15	92
2017/12/18	92
2017/12/19	94
2017/12/20	392
2017/12/21	
2017/12/22	80
2017/12/25	69
2017/12/26	71
2017/12/27	761
2017/12/28	49
2017/12/29	

取引日	スワップ ポイント (1枚あたり)
2018/1/2	
2018/1/3	392
2018/1/4	97
2018/1/5	
2018/1/8	98
2018/1/9	98
2018/1/10	397
2018/1/11	
2018/1/12	98
2018/1/15	96
2018/1/16	96
2018/1/17	297
2018/1/18	98
2018/1/19	95
2018/1/22	98
2018/1/23	99
2018/1/24	300
2018/1/25	96
2018/1/26	96
2018/1/29	96
2018/1/30	97
2018/1/31	299

トルコの政策金利とトルコリラ/円の価格推移



[特徴]慢性的な経常収支の赤字とインフレ、地政学リスクがあるほか、資源が乏しい。インフレ抑制、他国からの資金流入の期待から高金利政策を維持。
[注目]欧州の経済情勢改善で輸出増加期待、欧米との関係改善

2017
10/30^{MON}
上場

取引所FX

くわく365に新通貨ペア登場

メキシコペソ/円!

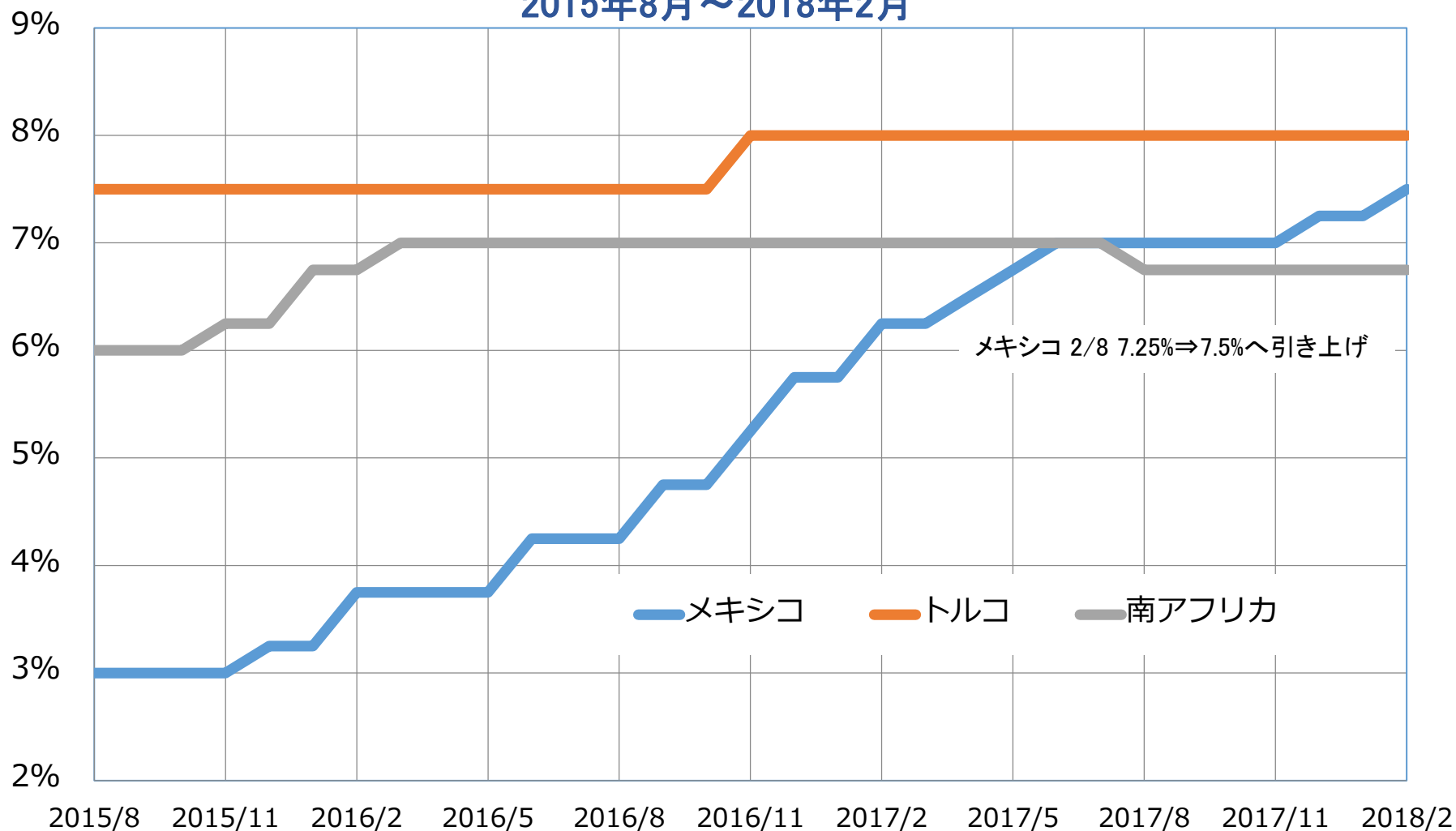
2018年2月8日7.25%から0.25%引き上げられました。

政策金利は**7.5%**の高金利!

魅力1 メキシコの政策金利は7.5%の高金利

政策金利の推移(メキシコ、トルコ、南アフリカ)

2015年8月～2018年2月



魅力2 メキシコは格付けが高い

A+	日本		
A-	メキシコ		
BBB+	スペイン		
BBB	フィリピン、イタリア		
BBB-	インド、ロシア		
BB+	南アフリカ、トルコ		
BB-	ブラジル		

魅力3 くりっく365のメキシコペソ/円のスプレッドは1銭以下

2017年11月

0.724銭

2017年12月

0.753銭

2018年1月

0.652銭

・くりっく365のスプレッドは各月の平均値です。スプレッドは市場環境等により変動しますので、将来の提示スプレッドを保証するものではありません。

魅力4 くりっく365のメキシコペソ/円のスワップ ポイントは売・買一本値

・くりっく365のスワップポイントは、**常に受け取り額と支払い額は同値**です。
→店頭FX会社では、受け取り額より支払い額を大きく設定している場合があります。

・くりっく365では「両建て」を行った場合においても売建玉、買建玉のスワップポイントが同値のため、受け取り額と支払い額の差異が発生せず、**両建てにかかるコスト負担はありません**。この点は一本値を採用しない店頭FX会社と異なる大きな特徴です。

2017年11月
(一枚あたり 一日平均)

買 120円

売 -120円

2017年12月
(一枚あたり 一日平均)

買 131円

売 -131円

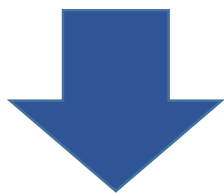
2018年1月
(一枚あたり 一日平均)

買 119円

売 -119円

メキシコペソ/円の買いスワップポイントの実績

2018年1月 一日平均スワップポイント 119円



年間スワップポイント (想定) **43,435円**
(119円×365日)

※2018年1月2日～1月31日の1日平均スワップポイントを年換算しており、将来を保証したものではありません。
※スワップポイントは金利等に連動し、日々変動します。また、プラスからマイナスへ転じる場合もあります。
※金利の高い通貨を売って、金利の低い通貨を買った場合にはスワップポイントの支払いが生じます。
※買いポジションを保有した場合のスワップポイントのデータを掲載していますが、買い推奨を行っているものではありません。

メキシコペソ/円スワップポイント実績

2017年10月30日(上場日)~2018年1月(日別)

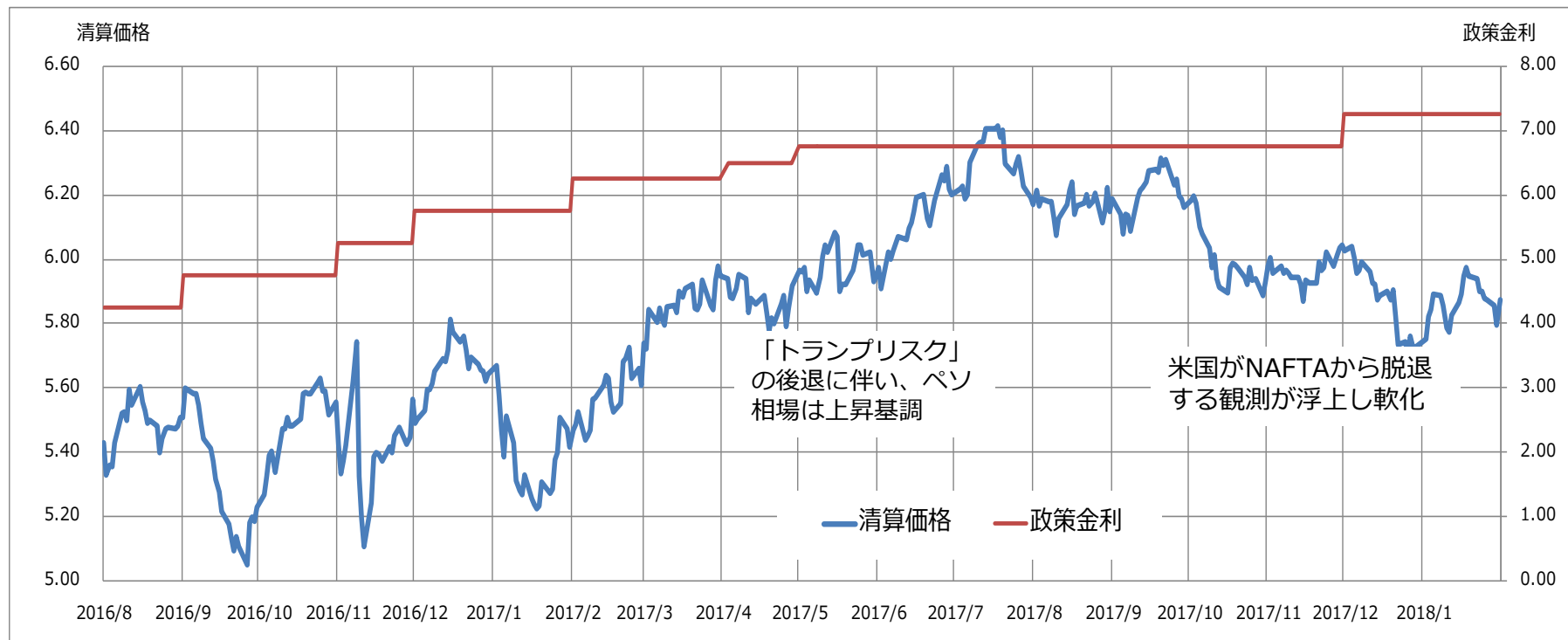
取引日	スワップ ポイント (1枚あたり)
2017/10/30	593
2017/10/31	
2017/11/1	119
2017/11/2	
2017/11/3	118
2017/11/6	115
2017/11/7	113
2017/11/8	360
2017/11/9	116
2017/11/10	113
2017/11/13	113
2017/11/14	116
2017/11/15	479
2017/11/16	118
2017/11/17	
2017/11/20	231
2017/11/21	362
2017/11/22	
2017/11/23	108
2017/11/24	123
2017/11/27	128

取引日	スワップ ポイント (1枚あたり)
2017/11/28	137
2017/11/29	398
2017/11/30	120
2017/12/1	120
2017/12/4	118
2017/12/5	118
2017/12/6	357
2017/12/7	245
2017/12/8	117
2017/12/11	
2017/12/12	124
2017/12/13	394
2017/12/14	126
2017/12/15	120
2017/12/18	115
2017/12/19	109
2017/12/20	461
2017/12/21	103
2017/12/22	
2017/12/25	82
2017/12/26	95

取引日	スワップ ポイント (1枚あたり)
2017/12/27	1,195
2017/12/28	80
2017/12/29	
2018/1/2	
2018/1/3	478
2018/1/4	115
2018/1/5	
2018/1/8	116
2018/1/9	118
2018/1/10	488
2018/1/11	119
2018/1/12	
2018/1/15	122
2018/1/16	121
2018/1/17	367
2018/1/18	122
2018/1/19	120
2018/1/22	120
2018/1/23	121
2018/1/24	357
2018/1/25	119

取引日	スワップ ポイント (1枚あたり)
2018/1/26	116
2018/1/29	120
2018/1/30	114
2018/1/31	480

メキシコの政策金利とメキシコペソ/円の価格推移






出所：くりっく365 メキシコペソ/円上場日(2017.10.30) 以前のデータはBloombergを基に東京金融取引所が作成

[注目]

- 隣国アメリカの経済成長
- 北米自由貿易協定(NAFTA)の再交渉の行方
- 2018年7月の大統領選

高金利通貨ペアの商品概要

2018年2月13日時点

	 メキシコペソ/円	 南アフリカランド/円	 トルコリラ/円
政策金利	7.5%	6.75%	8%
取引単位 (1枚)	10万通貨単位	10万通貨単位	1万通貨単位
清算価格	5.785円	9.030円	28.30円
1枚取引金額	578,500円	903,000円	283,000円
必要証拠金	23,520円	36,620円	11,610円
刻み幅	0.005	0.005	0.01
最小変動幅	500円	500円	100円
平均スプレッド [※] (1月実績)	0.652	0.776	3.878
スワップポイント [※] (1月実績)	3,833円 (一日あたり 119円)	5,615円 (一日あたり 181円)	3,043円 (一日あたり 98円)

※上記必要証拠金額は2月12日(月)～2月16日(金)に適用、毎週変動します。

※上記証拠金額はくりっく365取扱業者により異なる場合がありますので実際取引の際は必ずご確認ください。

※本資料の最終頁【リスクについて】をご確認ください。

無料

メキシコ、南ア、トルコの週刊経済レポート

https://www.click365.jp/retail/pdf/report_tfx.pdf



通貨 Watcher

【南アフリカ準備銀行

■今回の予想 日本時間1月18日夜8時
政策金利(レポレート):6.75% (据え)
南アフリカ準備銀行(SARB)中央銀行
置きとなる見込みです。

■前回の結果 日本時間2017年11月
政策金利(レポレート):6.75% (据え)

■今回も政策金利は据え置きと予想
ランド相場は安定しているものの、
欧米諸国の金融政策を慎重に見極め
・資金動向を慎重に見極める必要が有

12月18日の与党・アフリカ民族会議
ド相場は年初にかけて上昇しました。
財政健全化や汚職撲滅に向けた有言
出抑制につながることから、2018年の

【SARBの金融政策見直し:為替安定
対米ドルでランド相場は安定的に控
年明け後も上昇しており、インフレ率
半の上昇率になると予想されますも
があるため、為替相場が安定しても
・SARBの政策金利想定レンジ:6.75%

【ランド・円相場の見直し:主要国の
国内政治の刷新を好んだランド買
入などに対して市場は注目していく
性があることから、金利低下を想定
ただし、欧米主要国や日本の長期
あるため、米ドル・円相場に大きな動
・ランド・円の想定レンジ:8.80円-9.20

■2018年のSARB政策金利発表スケ
・1月18日、3月28日、5月24日、7月15

通貨 Watcher

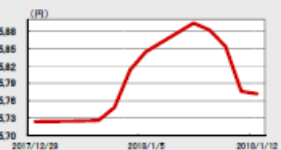
為替相場

先週のメキシコペソ相場

取引レンジ 5.74 円 - 5.90 円

下落。週前半に日本銀行による量的緩和の縮小開始
観測が強まり、対円でメキシコペソは売られた。さら
に、米国の北米自由貿易協定(NAFTA)から脱退する
という観測も強まり、メキシコペソは対円で下げ幅を
拡大。ただ、米国のNAFTAから脱退するのはトランプ
米大統領の交渉進捗で週後半のメキシコペソには落
ち着きも。

2週間の推移



債券相場動向(メキシコ5年債)

先週の概況

5年債利回りは強含み。2月に0.25ポイントの追加利
上げが実施されるとの見方は変わらないが、欧米諸国
の債券利回りが強い動きを見ていることが材料視
されたようだ。なお、9日に発表された12月消費者物
価指数は前年比+6.77%で事前予想とほぼ一致して
おり、債券市場では特に意識されなかったようだ。

今週の買い要因・売り要因

- ◆ 買い要因
 - ・NAFTA協定で妥結の可能性残る
 - ・輸出増への期待
 - ・メキシコ中銀は2月に利上げ実施の可能性

通貨 Watcher

為替相場

先週の南アランド・円相場

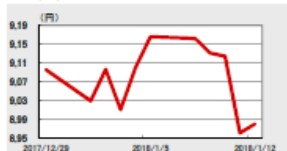
取引レンジ 8.88 円 - 9.20 円

今週の見直し

想定レンジ 8.70

下落。全般的なリスクオフの流れ、ドル軟弱な地合い
は支障材料だが、ズマ大統領が連任要否に予断的
指置を打ち出したことなどで、一時大きく下げる場面
も見られた。また、最近のランド高に対するネガティ
ブレポートも相次いで取見される状況となっている。

2週間の推移



債券相場動向(南アフリカ10年債)

先週の概況

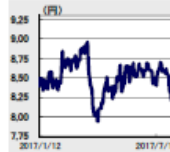
債券利回りは強含み。通貨ランドは安定的に推移し
ているが、欧米主要国の長期金利はおおむね上昇
し、この影響で南アフリカ国債の利回り水準はやや強
い動きを見せた。政治刷新を期待したランド買入は一
服しつつあることも、債券利回りの低下を阻む一因と
なったようだ。

今週の買い要因・売り要因

- ◆ 買い要因
 - ・政策金利は当面据え置きとなる可能性
 - ・世界経済の持続的な成長期待
 - ・国内政治刷新への期待持続

続落を予想する。南アフリカの
行き不安が拭きえない中で、与
議長の選出投票後のランド高
が戻る。リスクオフからの新興
可能性も、今後はランドが選好
される。

1年の推移



今週の見直し

債券利回りは強含みか。政治
1元の為替相場は安定しており、
(中央銀行)は政策金利の据え
される。ただし、原油価格は一
動向に影響を与える可能性が
利回りは底堅い動きを続けるこ

- ◆ 売り要因
 - ・原油高で貿易収支悪化の可
 - ・インフレ止まりの可能性
 - ・金利上げ継続で資金流出の

通貨 Watcher

為替相場

先週のトルコリラ相場

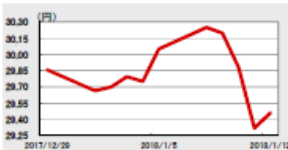
取引レンジ 29.25 円 - 30.31 円

今週の見直し

想定レンジ 28.5 円 - 31 円

下落。トルコでは非常事態宣言の下でエルドアン政
権が反体制派の大規模弾圧を続けており、国内外
で批判が噴き出している。その非常事態宣言の4日
の延長を8日に発表。市場は待たず、双方に有益な選
挙協定の締結を期待する方向。最大の輸出先の
ユーロ圏経済主導でトルコ経済は回復基調を期待
でき、トルコリラを下げた。

2週間の推移



債券相場動向(トルコ5年債)

先週の概況

債券利回りは強含み。為替相場は安定している
が、原油高が続いており、エネルギー価格の上昇
を通じて物価動向に影響を及ぼすことから、債券利
回りは12%台で推移している。資本市場に新たな
資金が流入するとの懸念は減退していないものの、利
下げの余地は小さくなっており、債券利回りは下げ
の余地がしばらく続くと思われる。

今週の買い要因・売り要因

- ◆ 買い要因
 - ・主要国の金融政策を慎重に見極める必要が有

今週の見直し

債券利回りは下げ売りか。トルコ中央銀行は18日に
政策金利を発表する。主要政策金利であるレポレ
トは8.00%に据え置きとなる見込み。ただし、原油
などのエネルギー価格は上昇していることから、利
下げの余地は小さくなっており、債券利回りは下げ
の余地がしばらく続くと思われる。

- ◆ 売り要因
 - ・インフレ止まりの可能性
 - ・金利上げ継続で資金流出の

詳しい情報はこちら >>

くりっく365

検索



「くりっく365」取引のリスク

「くりっく365」には、主に以下のリスクが存在します。投資を行う際にはこれらのリスク及び「くりっく365」取扱会社より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分理解した上で、ご自身の判断でお取引を行うようにしてください。なお、以下に掲げるリスクは、「くりっく365」での取引に生じる全てのリスクを示すものではありません。

【価格変動リスク】

取引対象である通貨の価格の変動により損失が生じることがあります。さらに、取引金額がその取引について顧客が預託すべき証拠金の額に比して大きい場合、相場の状況によっては差し入れた証拠金以上の損失が発生する可能性があります。

【コンバージョンリスク】

クロスカレンシー取引においては、決済が当該通貨ではなく、円貨でなされることから、決済時に当該通貨の為替リスクの他に円との為替リスクがあります（コンバージョンリスク）。

【金利変動リスク】

取引対象である通貨の金利が変動すること等により、保有するポジションのスワップポイントの受取額が減少、または支払額が増加する可能性があります。ポジションを構成する2国間の金利水準が逆転した場合等には、それまでスワップポイントを受取っていたポジションで支払いが発生する可能性もあります。また、一部の通貨においては、外国為替市場における当該通貨の需給関係等の影響を受けて、金利変動によらずに、スワップポイントの増減や支払いの逆転が生じたり、場合によっては、金利の高い方の通貨の買いポジションでスワップポイントの支払いが生じる可能性があります。

【流動性リスク】

「くりっく365」では、マーケットメイカーが買呼び値及び売呼び値を提示し、それに対して投資家がヒットをして取引が成立する方式を取っています。そのため、状況（天変地異、戦争、政変あるいは為替相場の激変等）によって、マーケットメイカーによる買呼び値や売呼び値の安定的、連続的な提示が不可能または困難となることがあり、その結果、想定する価格で取引ができないなど、投資家にとって不測の損失が生じる可能性があります。また、一部の通貨において母国市場等の休業の場合には臨時に休場することがあります。更に、当該国の為替政策・規制による他通貨との交換停止や外国為替市場の閉鎖の措置がなされるなどの特殊な状況が生じた場合には、特定の通貨ペアの取引が不能となる可能性もあります。なお、平常時においても流動性の低い通貨の取引を行う場合には、希望する価格での取引ができないなどの不利益を被る可能性があります。

【信用リスク】

「くりっく365」においては、投資家の取引を受託する「くりっく365」取扱会社に対し金融取が取引の相手方となる「清算制度」を導入しており、投資家の証拠金は、全額金融取が分別管理しているため、原則として全て保全されます。しかし、「くりっく365」取扱会社の信用状況の変化等により支払いが滞ったり、取扱会社が破綻した場合には、返還手続きが完了するまでの間に時間がかかったり、その他の不測の損失を被る可能性があります。

【システム障害等リスク】

金融取及び「くりっく365」取扱会社のシステム、または投資家、取扱会社、金融取の間を結ぶ通信回線等に障害が発生した場合等は、相場情報等の配信、注文発注・執行等が遅延したり、不可能になることがあり、その結果、不測の損失を被る可能性があります。

【税制・法律等の変更リスク】

税制・法律またはその解釈等が将来変更され、実質的に不利益な影響を受ける可能性があります。

以上

取引所 F X

